令和5年度
ヴェリタスこども園の活動について

教育理念

1．自分を愛し、家族を愛し、友を愛し、すべての人を愛す清らかで浄化されたこころを養う。
　→　人類愛と清浄心
2．愛国心を持ち、誇れる自国文化を他国の人たちに説明できる英語力を養う。
　→　愛国心と英語力
3．いかなる環境にも耐え抜く強靭な体力と粘り強い精神力を養う。
　→　体力と精神力
4．人の話を聞けるコミュニケーション力と他人を受け入れる寛容力を養う。
　→　コミュニケーション力と寛容力
5．社会奉仕の精神とそれを実践する行動力を養う。
　→　社会奉仕と行動力

ヴェリタスこども園の特徴

1. 保育中に英語を取り入れ、**英語力**が自然と身につく
2. 日本の伝統と文化を主軸にし、並行して**多国文化**に触れられる
3. 硬筆・リトミック・体育あそびを**正課**として取り入れている
4. 管理栄養士が常勤して、園内で**安全な給食**を提供している
5. 通学の利便性を重視し、3台の**園バスで毎日6便**運航している

英語教育

【英語教育の特徴】

1. マルチカルチャー教育への取り組み
   （マルチカルチャー：英語を話せるだけでなく、相手を理解して会話が出来る）
2. ネイティブスタッフ+バイリンガルスタッフで充実した英語教育体制を構築
3. 全クラスにおいて、毎日、English Timeを実施
4. ネイティブ先生が保育中も一緒に過ごし、英語力が自然と身に付く環境
5. 英語力をさらに伸ばしたい方には特別教室 （World Class）での受講が可能

【英語選任スタッフ】

ネイティブスタッフ：ボウ先生、リアノン先生、ジャスティン先生、PJ先生、ホープ先生
バイリンガルスタッフ：日渡先生、山角先生

英語教育

World Class

日々の保育

English Time

課外活動

マルチカルチャー教育

多文化を受け入れること
自国文化と異国文化を理解するための取り組みを実践
英語科講師との“ふれあい”、毎日の“English time”、
“保育中の関わり” などを通して子ども達の視野を広げる教育

正課活動

硬筆
（年長）

リトミック
（年少・年中・年長）

体育あそび
（年少～年長）

年間行事

1学期
入園式・ちまきづくり
International Day・運動会
日帰り保育

2学期
保護者参観・芋掘り遠足
ハロウィンパーティ
発表会・餅つき大会
クリスマス会

3学期
節分行事・ひなまつり
お別れ遠足・卒園式

課外活動

- 英語
- 空手
- 硬筆
- 毛筆
- 体操
- サッカー
- ピアノ
- ダンス
- テニス
- バレエ
- ヴァイオリン

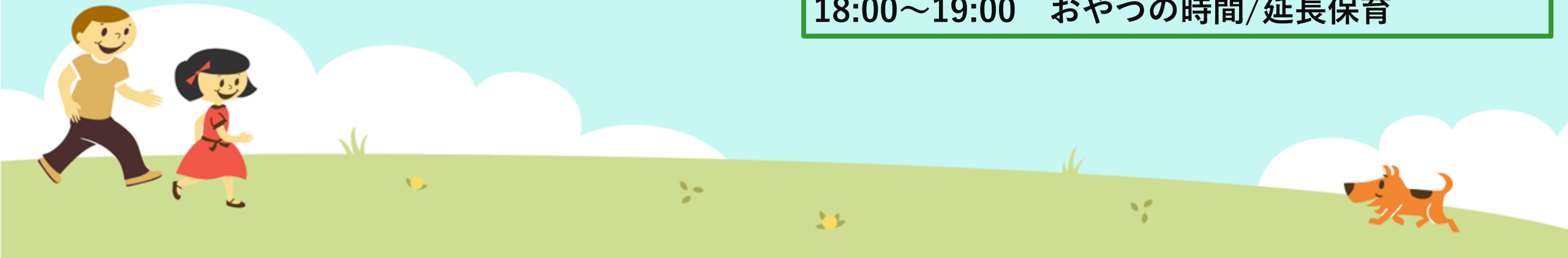
園での一日の流れ

【0.1.2歳児】

7:00～随時登園　（幼稚園機能は8:00～登園）
9:00　おやつの時間
　　その後は、年齢別にEnglish time
10:00～11:00　計画保育/自由保育
11:00～11:50　給食の時間
12:00～　　お昼寝の時間
14:00　幼稚園機能（2歳児）降園/お迎え/預かり
15:00　おやつの時間
　　その後は、自由時間でお迎えを待ちます
18:00～19:00　おやつの時間/延長保育

【3.4.5歳児】

7:00～　随時登園　（幼稚園機能は8:00～登園）
10:00～11:30　計画保育/自由保育/English time
11:30～12:30　給食の時間
12:30～14:00　自由時間
12:40～13:50　特別教室(World Class)
　　※年中/年長対象者のみ
14:00　幼稚園機能は降園
　　バス送り/お迎え/預かり
14:00～18:00　預かり保育
　　保育園機能/幼稚園機能
　　学年ごとに同じクラス
18:00～19:00　おやつの時間/延長保育



よくあるご質問

Q. 英語教育について教えてください。

A. 英語教育の専任講師と保育教諭が協力して、マルチカルチャー教育を実施しています。
すべての学年で毎日「English Time」という時間があり、英語の歌を歌ったり、英語でレッスンを受けながら踊ったり、英語でゲームをしたりして「アルファベット」「フォニックス」「日常会話」を楽しく学びます。
多国籍（アメリカ・ニュージーランド・フィリピンそしてスコットランド）のイングリッシュネイティヴスピーカーの専任講師が常勤し、各学年を担当しています。
English Timeのほか、普段の保育も専任講師と一緒に過ごし、英語を勉強するという感覚ではなく、日常生活のなかで楽しく学び、英語でコミュニケーションをとりながら、英語力が自然と身に付いていくという教育方針です。

よくあるご質問

Q. World Classについて教えてください。

A. 当学園では、年長・年中の希望者を対象に、世界の文化を学ぶWorld Classを開講しています。このクラスは多文化社会においてリーダーシップをとれる人材育成を目指しています。

午前中は各クラスで通常保育でEnglish Timeに参加し、昼食後から降園するまでの時間、世界の多様な文化や様々な違いを学び、寛容な心を養う場がWorld Classとなります。

ネイティブ講師2名とバイリンガル講師2名が英語と日本語の両方で教育します。月ごとに学ぶ国を選び、科学・社会・算数・アートの４つの観点からカリキュラムを作成しています。

時に外部から講師を招いてたり、実験や製作を多く取り入れることで、こども達が出来るだけ多くのことを経験し、興味・関心や探究心を伸ばしていけるように工夫しています。

よくあるご質問

Q. 正課について教えてください。

A. 【硬筆/毛筆】：硬筆や毛筆の習字を取り入れています。子どもらしいのびのびとした文字を展覧会に出品し、多くの賞をいただいています。

【リトミック】：年少～年長クラスを対象に、月2回、声楽の講師を招いており、その美しい声と表現力あふれる指導を行っています。

【体育あそび】：月2回程度　跳び箱・マット・なわとび、夏には水泳の指導もあります。子ども達の体力作りに力を注いでいます。

　正課に関わる外部講師の費用など（年間総額105万円）はすべて学園が負担しており、父兄から特別に費用を徴収することはありません。

よくあるご質問

Q. 送迎バスについて教えてください。

A. 年少～年長の園児を対象として、登園時間帯(7：00～9：00)、降園時間帯(14：00～16：00)に送迎バス3台を使用し、それぞれ2便ずつ計6便、毎日運行しています。

運行範囲は、武岡、明和、西陵、西別府、田上、武、西田、原良、常盤、唐湊、伊敷台、上荒田、紫原、城西、薬師となっております。

利用者数と地域分布によって設定しておりますので、必ずご利用できるとは限りませんこと、バス停は指定場所までいらしていただくことが条件となりますので、予めご了承ください。

よくあるご質問

Q. 食育について教えてください。

A. 子どもたちが毎日食べる給食は、常勤の管理栄養士がメニューを含めて細やかに指導しており、園内の調理室で調理された食事を提供しています。主食を含めた完全給食となり、一汁二菜を基本にした献立となります。預かり保育のお子様は、15時のおやつ時間は手作りのおやつを中心にしています。

管理栄養士は給食時間には各クラスを回り、子どもたちの食べている様子を観察しながら、こどもたちが良く食べる食材、苦手な食材など、献立や味付けの参考にしています。

よくあるご質問

Q. 連絡ツールなどはありますか？

A. 本学園では「コミュなび」というナビシステムを導入しており、すべての園児の保護者にメールアドレスを登録していただきます。災害時の緊急連絡を含む学園からの連絡や保護者から学園への連絡ツールとして使用します。

- 「連絡なび」：学園から保護者への各種連絡
- 「出欠預かりなび」：お子様の欠席・遅刻・早退などのご連絡。
- 「バスなび」：バスの運行情報を携帯電話で確認できます。バスがどこにいるかがわかりますので待ち時間を短くできます。また、バスが近くのバス停を通過した時点で携帯電話に通知が来るように設定することも可能です。天気が悪い日など、外で長い時間待つ必要はありません。

よくあるご質問

Q. 特別教育費の用途について教えてください。

A. 　当学園の教育理念として、独自の英語教育に取り組んでおり、鹿児島から世界に向けて活躍する国際人の育成を学園の使命としています。それには外国語の微妙な発音の聞き取りや正確な発声ができる幼児期にネイティブによる指導が日常的に必要となります。

　一方、これらの英語教育に対する行政からの特別な補助金はなく、外国人講師とバイリンガル講師計7名の報酬は保護者の皆様にご負担いただいている特別教育費から賄っております。

　しかし、特別教育費だけでは外国人講師らの人件費をすべてをカバーすることはできず、学園はこれまでに英語教育に関わる経費として総額5,000万円ほどの補助をしてきております。

　そのため、2年前に特別教育費の値上げを父兄の皆さまにお願いしました。具体的には、18,000円(3歳以上)、10,000円(3歳未満)としましたが、これでも赤字は解消できておらず、来期からの新入生にはさらに1割程度の値上げをお願いしたいと考えています。